

1-6

親の思い・子の心

子供の立場から親の思いを考えるエピソードやその続きを考えてロールプレイをすることを通して、親の思いや家族について考えましょう。

エピソード

智子：「うちの親ってさ、すごくうるさいんだよ。門限とか厳しくて、放っておいてほしいよね。」
 美加：「そうそう、うちもだよ。スマホの使い方とか、誰と話してるとか。いちいち聞いてくるし、関係ないよね。でもそろそろ帰らないといけないんじゃない？ 智子のうち、門限うるさいでしょ。」
 智子：「ほんとだ。でも、もうどうせ間に合わないし。いいよ、もう少し話をしよう。」
 <今日も学校帰り、友達の美加と話していた。>
 智子：「私の親、いちいち私のすることに口をはさんでくる。ほんとにうるさい。確かに心配してくれるのはわかるけど、もう少し自由にしてほしいと思う。この前だって、門限をちょっと遅れたらものすごく叱られた。」

親：「今、何時だと思っているの。約束の時間過ぎているじゃない。誰とどこに行ってたの。」
 智子：「友達と立ち話をしていたら時間が経っちゃって。これでも、他の子より早く帰ってきたんだよ。」
 親：「他の友達はまだ遊んでいるの？ こんな遅くまで遊んでいるような子と付き合うのはやめなさい。」
 <友達のことを言われて私は声が大きくなった。>
 智子：「私がだれと付き合いおうと関係ないでしょう。もっと自由にさせて。放っておいて。」
 親：「何言ってるの。智子は大事な娘なんだから。放っておけないでしょう。」
 智子：「ほんとにうるさい。好きで娘として生まれてきたわけじゃない。」と思わず言ってしまった。

埼玉県教育委員会 彩の国の道徳「自分をみつめて」より -命のタスキ- 一部を改変

ワーク 1

エピソードを読み、智子さんと智子さんの親の気持ちを考えましょう。



○智子さんの親の気持ち



ワーク
2

エピソードの続きを考えて、ロールプレイをしましょう。

- ① グループでエピソードの続きを考えて台本をつくりましょう。また、役割を決めてロールプレイをしましょう。
- ② スタートしたら台本のとおりに会話をし、さらに時間まで自由にストーリーを続けていきましょう。

※ 母親を登場させた場合、父親が登場する場合も考えてみましょう。

	智子	親	観察する人 A	観察する人 B
登場人物				

人 物	セ リ フ

ワーク
3

ロールプレイをしてみて（友達のロールプレイを見たり聞いたりして）、感じたことや考えたことを書きましょう。また、グループの中で発表しましょう。

役 割	感 想 など
智子	
親	
観察する人	
※○をつける	

ワーク 4

それぞれの立場に立って考えましょう。

- あなたが智子さんだったら、親に対してどのように言いますか？
- 智子さんの親はどうしてあんな言い方をしたと思いますか？
- あなたが智子さんの親だったらと智子さんから言われてどう思いますか？
- あなたの親ならどう言ったと思いますか？
- あなたが智子さんの親だったらこの後どうしますか？
- あなたの親は、どんな時にうるさく言いますか？それはなぜだと思いますか？

ふりかえり

グループの話し合いや友達の意見を聞いて考えたことや感じたことを書きましょう

資料1

ある日、私は保健の授業で生命の誕生について学習した。助産師さんからの話を聞いた。そして、赤ちゃんが生まれる様子をビデオで見た。顔を真っ赤にして一生懸命赤ちゃんを産もうとしている母親の姿は見るのは辛かった。でも、元気な赤ちゃんが生まれた時は、思わず涙が出ていた。

「出産は決して安全ではありません。命に関わることもあります。母親は命だけで子供を産みます。あなた方も命がけで産んでもらい、生まれてきたのです。」

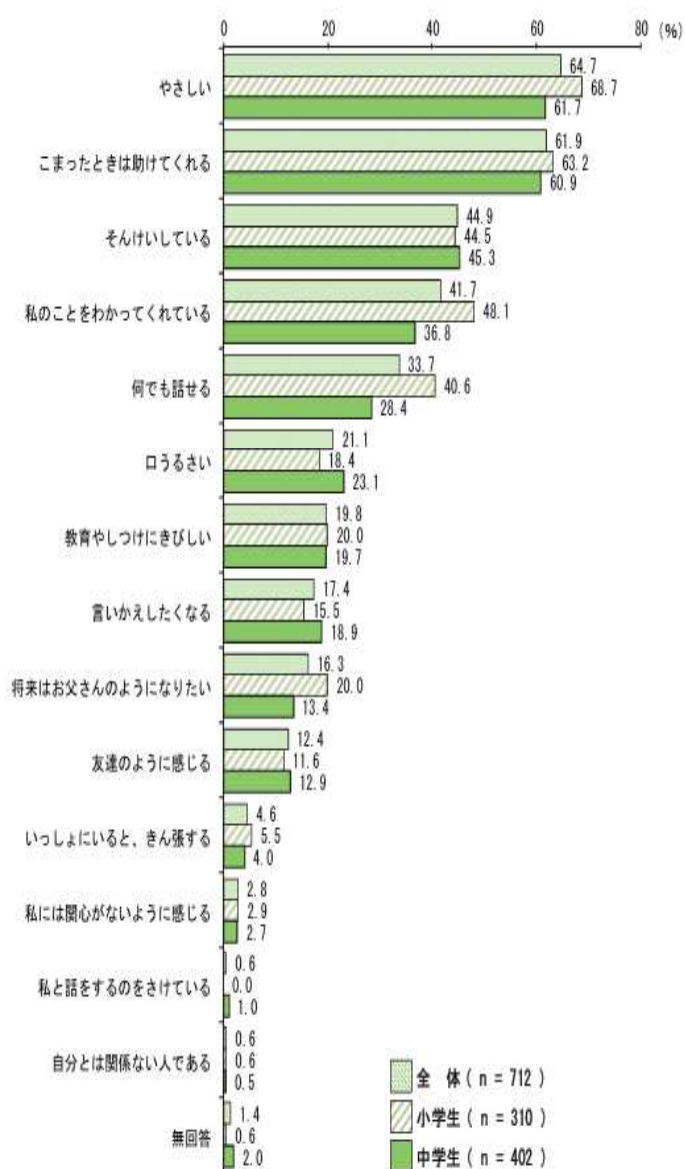
と助産師さんは話された。そして、最後に生まれたばかりの赤ちゃんとはほぼ同じ重さの人形を抱いてみた。

助産師さんが、「これが『命の重さ』よ。」と言って私にその人形を渡した。実際はそれほど重くないが、私の両腕はものすごく緊張していた。

埼玉県教育委員会 彩の国の道徳「自分をみつめて」より -命のタスキ-

エピソードの続きを一部改変

「父親」に対して感じていること【学齢別】



「母親」に対して感じていること【学齢別】

